

総務

産業建設

⑦ 町長等の給与の特例
に関する条例の改正

要旨

今回の条例改正は、町長、副町長教育長の給料月額を引き続き、10%減額するものだ。

平成17年度からの行政改革の一環として取り組んできたものだが、今後について続行すべきかどうか。

★審議の結果、来年度まで続行し、それ以降に元に戻すかどうか検討する。

(全員一致で可決)

行政手続きや書面に対して異議ある時は「行政不服審査法」で

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

⑧ 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

内容

- ◎ 不服申立ての審査請求が一本化した
- ◎ 審査請求期間が3ヶ月に延長された
- ◎ 審査員手続きを取り入れたこと

行政不服審査会に諮問できる手続きも取り入れた

審議

改正内容の詳細は法律の施行に伴って

行政不服審査に関係する6本の条例の軸の改正、条文の追加や改正という説明を受けた。

(全員一致で可決)

⑨ 松前町行政不服審査会条例

内容

◎ 審査請求時に町長の裁決の判断が適切かどうかを第三者機関に判断してもらおう手続きに伴う条例の制定

審議

審査の公平性をどう担保するのか

審査会の委員は有識者であり、専門分野から十分議論をした結果を尊重して裁決するので公平性は保たれる。

(全員一致で可決)

⑩ 松前町税条例等の一部を改正する条例

内容

◎ 納税者の負担軽減のため地方税の猶予制度などにつき条例を定める

・ 徴収金の分割納付または分割納入の方法

・ 申請手続き

・ 担保を不要とする時

◎ 減免申請書に記載する個人番号を省略する方針

審議

執行猶予の要件とは

風水害や火災などの災害にあった時、事業を休止している、著しい損失を受けた場合などの状況が把握できるとき。

猶予による徴収率低下が懸念されるが

相手の状況を踏まえた措置要件なので問題はない。

(全員一致で可決)

★土地改良事業の詳細は11頁の「その他」に記載

請願第1号
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の採択を求める請願書

◎ 請願者

2016国民春闘
愛媛共闘会議

議長 今井 正夫
紹介議員 金澤 浩
村井慶太郎

◎ 請願者

2016国民春闘
愛媛共闘会議

議長 今井 正夫
紹介議員 金澤 浩

主旨 労働者4人に1人がワーキングプアである。誰もが安心して暮らせる社会の実現に向け中小企業への支援策を拡充し、労働者の最低賃金を千円以上に引き上げ賃金の地域間格差の縮小を図るよう国に意見書を求める。

主旨 公共事業や委託事業で極端な定期契約により労働者の賃金が低下したり、工事やサービス

の質が下がったりすることがある。そのため、松前町に適切な賃金や労働条件を確保する公契約条例の制定を求める。

審査

政府が地域間格差を縮小する施策を進めることは評価できる。

最低賃金の千円以上の引き上げは経営者側から考えると人件費の増額に伴い雇用の削減、海外への移転など懸念事項が生じてくる。地域により物価が異なるため一律にと

町では最低制限価格を設定するなど適正に事務が実施されている。業者や町民から苦情なども出ていない。条例を制定すると履行の確認など事務が増えることにもなる。(不採択)

というのは現実的でなく地域に応じて段階的に上げるべきだ。(不採択)

請願第2号
公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める請願

◎ 請願者

2016国民春闘
愛媛共闘会議

議長 今井 正夫
紹介議員 金澤 浩

◎ 請願者

2016国民春闘
愛媛共闘会議

議長 今井 正夫
紹介議員 金澤 浩

町では最低制限価格を設定するなど適正に事務が実施されている。業者や町民から苦情なども出ていない。条例を制定すると履行の確認など事務が増えることにもなる。(不採択)